愛媛新聞記事（平成31年（2019年）1月20日（日） 9面）

冬空 走ってぽかぽか

松山の幼稚園「はだかマラソン」

350人完走 メダルに笑顔

一年で最も寒いとされる大寒を控えた18日、松山市西垣生町の木の実幼稚園で恒例の「はだかマラソン」があり、園児約350人が冬空の下を元気いっぱいに駆け抜けた。1976年の開園以来、毎年開いている。園児は「寒い」「早く早く」と待ち切れない様子でスタート地点に立つと、深呼吸をして「エイエイオー」と気合を注入。合図と同時に一斉に駆け出し、沿道の保護者や地域住民から声援が飛んだ。

抜いたり抜かれたりしながら懸命に腕を振り、年少・年中組は約650㍍、年長組は約1050㍍のコースを完走。走り終え安心したのか思わず泣きだす子もいた。頑張った証しのメダルを首に掛けてもらうと、皆誇らしげな顔を見せた。

お父さんといっぱい練習したという年長組の鶴田勇心ちゃん(6)は歴代新記録の4分25秒でゴール。「走るとぽかぽかして楽しかった」と笑顔だった。

（黒田菜緒）

冬空の下、元気よく走りだす園児

【紙面編集】尾上芽吹

愛媛新聞社 掲載許可番号：d20190121-005